

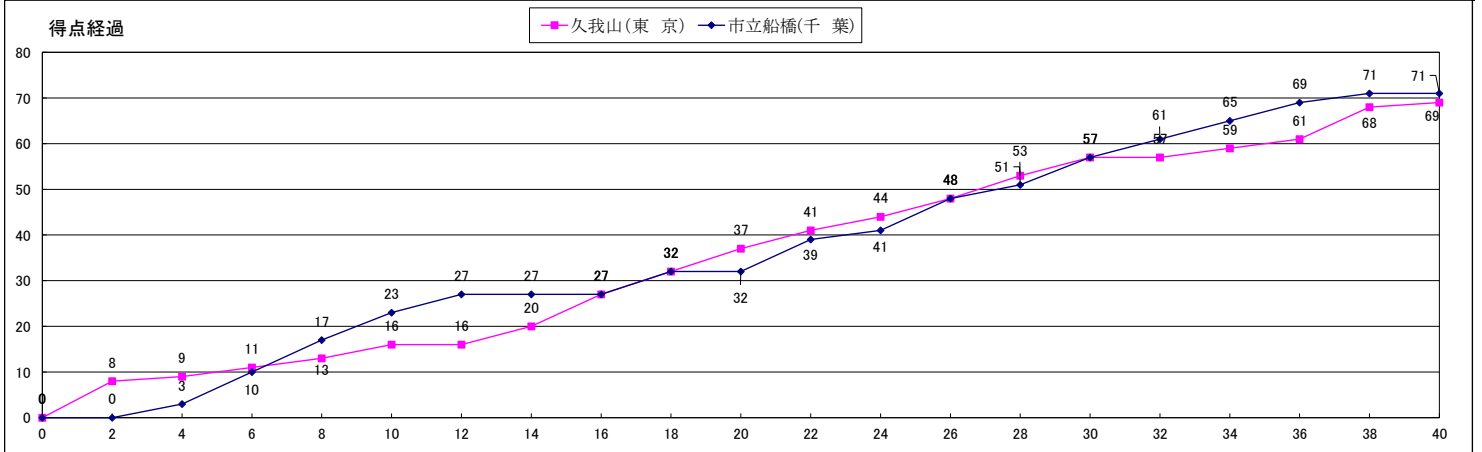
試合No.	C2	大会名	令和4年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会												
		期 日	令和4年6月5日(日)				会 場		小田原アリーナ						
男子2回戦	CC	東 祐二			U1		青木 太一			U2		板谷 修平			
		チーム名						1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計	
		市立船橋(千 葉)						23	9	25	14			71	
		久我山(東 京)						16	21	20	12			69	

市立船橋(千 葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
高宮 大翔(CAP)	* 4	17	2	7	29%	3	10	30%	5	7	71%	0	6	4	1	0	2	4
永島 太一	* 5	17	3	6	50%	3	6	50%	2	2	100%	8	6	1	0	1	0	1
大澤 奏太	* 6	9	1	4	25%	3	5	60%	0	0		2	5	2	2	0	0	1
佐々木 慎太郎	* 7	21	3	11	27%	6	16	38%	0	0		2	4	3	0	0	1	0
羽賀 悠真	* 8	5	1	8	13%	1	5	20%	0	0		2	2	1	0	0	0	2
飯田 碧偉	* 9	2	0	2	0%	1	3	33%	0	1	0%	3	3	2	0	0	1	3
三宮 優真	10																	
石井 康介	11																	
鈴江 昭人	12																	
諏訪 航平	13	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	0	0
齊藤 海榿	14																	
長島 昊大	15																	
鷹野 永菜	16																	
浅沼 慶太	17																	
駒谷 隼	18																	
コーチ 齊藤 智海																		
合計		71	10	38	26%	17	45	38%	7	10	70%	18	26	13	3	1	4	11

久我山(東 京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
嶋原 樹生(CAP)	* 4	17	0	0		7	13	54%	3	4	75%	3	13	4	0	0	0	3
中島 謙心	* 5	6	0	1	0%	3	6	50%	0	0		1	3	1	1	0	0	2
鈴木 汰空	* 6																	
大柳 亮太	* 7	20	2	7	29%	6	14	43%	2	5	40%	3	5	0	2	0	1	1
益田 アレクサンドル	* 8	7	0	0		3	6	50%	1	2	50%	4	4	0	0	0	0	2
石水 泰	* 9	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
伊東 龍生	* 10	2	0	0		1	2	50%	0	0		1	0	0	1	0	0	2
川端 一真	* 11	12	4	12	33%	0	7	0%	0	0		2	2	0	1	0	1	1
板倉 颯士	* 12																	
鈴木 煌汰	* 13	5	1	1	100%	0	2	0%	2	2	100%	1	0	0	0	0	3	0
安藤 空	* 14																	
池田 航	* 15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
金 兌洸	* 16																	
澤木 優	* 17																	
川上 新心	* 18																	
コーチ 酒井 良幸																		
合計		69	7	21	33%	20	50	40%	8	13	62%	15	27	5	5	0	5	11



戦評

1Q 両チームマンツーマンでスタート。#7の3ptsで久我山が先制。その勢いのまま8-0までスコアを伸ばし、市立船橋はタイムアウトで流れを止める。そこから市立船橋は速攻や#7が3ptsを沈めるなど、両チーム一進一退の攻防が続く。堅実なディフェンスから速攻につなげた市立船橋が23-16と7点リードして第1Qが終了。

2Q 開始から久我山はゾーンへとディフェンスを変える。市立船橋は3ptsが入らない。一方、久我山は市立船橋のディフェンスに苦戦しているもの#4がバスケットカウントを獲得するなど徐々に差をつめていく。2点差までつめられた市立船橋は4:41にタイムアウト。市立船橋は#4が待望の3ptsを沈めるが、久我山が#7を中心に優勢ペースを保ちきり市立船橋32-36久我山と久我山4点リードで前半終了。

3Q 後半立ち上がりからも久我山はゾーンディフェンス。市立船橋は前半からゾーンディフェンスにアジャストし#5、#7が奮闘し得点を重ねていく。一方、久我山はオンボールピックから崩し着実に得点を稼ぎ、#11が2連続3ptsを決めるなど逆転を許さない。市立船橋の3ptsが入りだし、57-57と同点まで差を縮め、勝負はわからないまま最終Qへ。

4Q 4Q立ち上がり市立船橋#9がリバウンドでチームを引っ張る。久我山はインサイドへ果敢にアタックしていくもシュートを決めきれず、逆に市立船橋が速攻につなげ#4がフリースローを獲得していく。5:54に久我山6点ビハインドでタイムアウト。一時は市立船橋が10点差までリードを広げるが、久我山は#4、#7がシュートを決めきり1:30で3点差まで詰める。0:50に久我山#7がフリースローを1本決め2点差へ。ラスト1プレー久我山#7がシュートを放つが決められず、#4のリバウンドシュートは試合終了のブザーの後だった。市立船橋71-69久我山で市立船橋が勝利を収める。